



スローガン「彩」 一人一人の情熱が東中の煌きとなって



5月17日(土)、令和7年度東中運動会を開催しました。当日は下り坂の天気、まだ降り出していなかった朝の天候判断には難しいものがありました。開始時刻を早めたこと、生徒達の「この日にやりたい!」という気持ちとグラウンド事情を鑑みて、競技内容を一部変更しての開催としました。結果的に開会式前の鶏舞の時点で雨粒が落ち始めましたが、生徒達は運動会活動を通して培ってきたチームワークを存分に発揮し、それぞれがその時にできることを一生懸命頑張り互いの健闘を讃え合う、あたたかく気持ちの良い運動会となりました。**生徒一人一人の「情熱」が「本気の喜び・楽しさ・悔しさ」を得るかけがえのない機会**となり、**生徒たち自身で設定したスローガン、「彩～今という煌きを求めて～」を見事に体現したことに感動**しています。東中生の頑張り心から拍手を贈りたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、雨の中での開催にいろいろ思うところがあったこととは思いますが、鶏舞の着付をはじめ、最後まで生徒たちに熱い応援をいただき、ありがとうございました。本当にお陰様でした。感謝申し上げます。



紅軍団長
岩淵楓さん
白軍団長
佐藤丈さん



運動会本番では、天候に恵まれなかったのですが、**みんなが疲れている時に「最後のパフォーマンス、笑顔で頑張ろう!」**という声が聞こえてきて、**1,2年生が声を合わせて返事してくれたのが一番心に残りました。**

新しい仲間と♪
1年生



全校借り人競争



心を合わせて♪ 2年生



白熱!
タイヤ
争奪
3年生

様々な競技が短縮された中、パフォーマンスは最初から最後までしっかり行われました。先攻の紅軍は声の大きさも最高潮で、動きも揃っていたと思います。**途中で音楽が止まってしまったハプニングも、数人の機転の利いた行動と、それについてくる紅軍、みんなのお陰でピンチをチャンスに変えることができました。**



2025 一関東中運動会



中心となって活動を進めた
生徒会執行部メンバー



手に汗握るデッドヒート！
雨の中での全校リレー



両軍表情豊かな応援パフォーマンス

紅組

白組



「運動会の価値はこれからの日々が取組が決める」…「本気」の価値を自らの手で「本物」に！

鶏舞 伝統の継承



富沢
神楽

牧澤
神楽

本校運動会でご披露する鶏舞ですが、神楽を継承してきた両地域の皆さん、地域文化の継承を大切にしている両小学校、兜の補修作成に快くご協力いただいた地域ボランティアの皆さん、そして衣装の着付けをお手伝いいただいた保護者の皆さん…「たくさんの地域の方々のおかげで心強いご協力」のおかげがあってこそ、改めて感謝申し上げます。地域に根っこを持つということは、国際化・情報化がますます進んでいくこれからの時代だからこそ、生徒ひとりひとりの生き方・アイデンティティに大きな意味を持つものと考えます。（菅原）